

HACCP義務化に向けて

HACCP文書を効率的に作成・メンテナンスできる専門ツール



HACCP クリエータ™

TM

フローダイアグラム



HACCPプラン

取り込み!

自動出力!

ハザード分析表

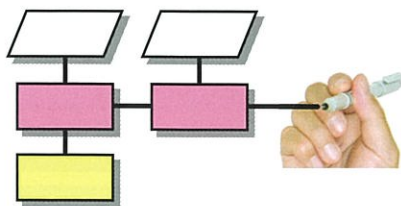
管理するのはフローダイアグラムだけ!
整合性のとれた文書化作業を実現します。

HACCPクリエータを利用すると...

一般的なオフィスツールで
HACCP文書を作るよりも、**5倍～10倍**の効率で作成できます。

※導入ユーザー様のご感想

簡単にフロー
ダイアグラムの作成・
修正ができます



文書作成・修正の効率化

HACCP文書間の内容の
整合性を担保します



文書の品質向上

HACCPを内包する
食品安全規格にも
ご利用いただけます

FSSC22000
ISO22000
JFS 等

規格の中期的な
ステップアップに最適

HACCPクリエータで誰でも素早く簡単に文書化できます!

HACCPクリエータを利用するメリット



フローダイアグラムの作成・修正が素早く簡単にできる

接続線を引きながら図形を配置していくことで、フローダイアグラムを素早く描くことができ、初心者でも簡単に使うことができます。また、接続線の自動補正機能により、ストレスなく修正作業を行うことができます。線の交差部分は自動的にジャンプ記号が入り、工程番号の自動付け直し機能により簡単に番号付け直しができます。



各種管理表は自動出力で手間いらず

HACCP情報として管理すべき項目が、国内HACCPおよびISO22000の要求事項番号に沿って網羅的に用意されています。この項目を埋めていくだけで、ハザード分析表やHACCPプランなどの各種管理表を出力することができます。



HACCP文書間の内容の完全な整合性を実現

出力される各種管理表は、フローダイアグラムと内容の整合性が保たれる形式で出力されます。また、管理表を修正してフローダイアグラムに取り込むこともできます。これにより、HACCP情報の一元管理を実現します。HACCPクリエータなら修正の度に、各文書に同じ内容を転記する必要はありません。



入力項目・出力帳票をカスタマイズできる

入力項目・出力帳票をカスタマイズできるツール(管理者Kit)が付帯されています。HACCPクリエータで用意している標準項目に各社固有の項目を追加することや削除することが可能です。また、ISO22000以外の認証規格にも準拠することが可能です。



フローダイアグラムをPDF化して共有することができる

フローダイアグラムを共有する場合、PDF形式に出力し、共有することができます。PDF形式に出力した場合、工程図形や危害図形に入力された詳細情報やリンク情報もPDFへ移行されます。工程情報や危害情報はポップアップ表示され、リンク機能でリンクした文書ファイルもPDF化されたフローダイアグラムから呼び出すこともできます。これにより、ライセンスがなくても共有することができます。



現場での教育マニュアルとして利用できる

リンク機能によりフローダイアグラムの各工程図形に作業マニュアルや帳票サンプル等を紐付けることができます。これにより工程全体の流れを俯瞰しながら、個々の工程の詳細関連情報を必要に応じて確認することができます。このようなHACCP文書の活用により、工程への理解を高める為の教育ツールとして利用することができます。

導入企業インタビュー ～『HACCPクリエータ』の導入理由・目的を伺いました～

「HACCPクリエータ」をご導入頂いた、株式会社紀文食品 東京工場様に、「HACCPクリエータ」の導入目的や導入前の課題についてお話を伺いました。

株式会社 紀文食品 東京工場様



『HACCPクリエータ』の第一印象はどう感じましたか？

「HACCPの基本形ができており、使いそう」

第一印象は正直言って「使いそうだな」と思いました。HACCPの基本形ができており、後は自社のHACCPのやり方に合わせられるかが重要でした。『HACCPクリエータ』なら、HACCPの基本形+カスタマイズにより、自社のHACCPを歪めずにシステム運用できるので、すぐに「使える」と感じました。

導入の目的・理由を詳しく教えてくださいませんか？

①「価値を生まない作業に対して、時間を掛けることを避けたい」

今まではHACCP文書の作成にワードやエクセルを使っており、修正作業に非常に時間が掛かっていました。『HACCPクリエータ』ならこの辺の対応が非常に簡単で、特に関心しました。

②「文書の電子管理で文書検索と最新版管理をできるようにしたい」

膨大な量の紙を管理しており、文書を探すのに時間が掛かったり、最新版の管理に苦労していました。『HACCPクリエータ』は操作が簡単なので、文書管理の属人化を解消でき、また、紙の文書も最低限の管理で済むと思っています。

③「教育の材料として使うことで従業員のHACCPのスキルを標準化したい」

『HACCPクリエータ』であれば、ワード・エクセルに比べて文書の作成・修正を素早く簡単に行うことができるので、文書の作成を行いながら（一緒にその画面を見ながら）議論をすることを通じて、教育もできると思いました。最終的にはHACCPに関するスキルの統一化・標準化に使えると思っています。

導入にあたり幾つかのカスタマイズを施していますが、どういった工夫なのでしょう？

① 一度の情報登録で3種類のアウトプットを出せるように

東京工場では国内HACCPと対米・対EU HACCPの認証を取得しておりますが、これらは同じ内容を指していても、表現の仕方が違うといった差異があります。これまではそれぞれの認証に合わせた文書を個別に作成・管理しておりましたが、一度の情報登録でそれぞれの認証に即した書式の文書を出力できるようにしました。



② SSOP表の統合管理、ISO9001との統合マネジメント

HACCPクリエータを利用して、SSOP(衛生標準作業手順)に関する情報も管理することで、さらなる管理の効率化に取り組もうとしています。また、QC(ISO9001)の情報等も併せて管理していくことを予定しています。

貴重なお話を頂きましてありがとうございました。

日本エアテック株式会社

<https://www.airtech.co.jp>

本社 〒110-8686 東京都台東区入谷1丁目14番地9号 TEL 03-3872-6611 FAX 03-3872-6615

東北営業所 TEL 022-268-2881 FAX 022-268-2883

中部営業所 TEL 052-219-7100 FAX 052-219-7200

北陸営業所 TEL 076-471-7752 FAX 076-471-7753

関西営業所 TEL 06-6373-0473 FAX 06-6373-0827

中国営業所 TEL 082-568-7522 FAX 082-263-1505

九州営業所 TEL 092-553-1288 FAX 092-401-1595

南九州営業所 TEL 0995-47-7422 FAX 0995-47-7433